

2 令和4年度の状況

(1)水産物

①取扱高及び収益状況

事項		令和4年度	令和3年度	前期比(%)
総取扱金額(売上高)		5,067億8,950万円	4,461億2,184万円	113.60
卸売業務	数量	318,723トン	343,031トン	92.91
	金額	4,192億3,717万円	3,701億3,300万円	113.27
	受託物品	数量	63,623トン	96.08
		金額	903億7,999万円	116.77
	買付物品	数量	255,100トン	92.16
		金額	3,288億5,718万円	112.34
兼業業務	金額	875億5,233万円	759億8,884万円	115.22
売上総利益		248億2,418万円	229億4,862万円	108.17
受託販売手数料		49億7,181万円	42億4,878万円	117.02
買付販売利益		150億7,945万円	138億8,116万円	108.63
兼業業務利益		47億7,292万円	48億1,868万円	99.05
売上総利益率		4.90%	5.14%	
販売費及び一般管理費		212億8,477万円	205億7,724万円	103.44
営業利益		35億3,941万円	23億7,138万円	149.26
営業利益率		0.70%	0.53%	
経常利益		45億8,022万円	34億8,449万円	131.45
経常利益率		0.90%	0.78%	

水産物は、前年度と比較し、増収増益となった。

総取扱金額は、取扱数量が減少したものの、販売単価が上昇したため、607億円の増収となった。

売上総利益は、兼業業務利益が減少したものの、受託販売手数料及び買付販売利益が増加したため、19億円の増益となった。

また、販売費及び一般管理費が増加したものの、営業利益は12億円の増益、経常利益は11億円の増益となった。

②財務状況

事項	令和4年度	令和3年度	前期比(%)
総資産	1,222億4,130万円	1,046億3,447万円	116.83
負債	663億5,469万円	526億9,997万円	125.91
純資産	558億8,661万円	519億3,451万円	107.61
自己資本比率	45.72%	49.63%	
流動比率	146.65%	160.95%	

財務状況は、商品の増加等により総資産が176億円増加した。

自己資本比率は、純資産が利益剰余金の増加等により40億円増加し、負債が短期借入金の増加等により137億円増加した結果、3.9ポイント下落した。

流動比率は、流動資産の増加率が流動負債の増加率を下回った結果、14.3ポイント下落した。

(2) 青果物

① 取扱高及び収益状況

事項		令和4年度	令和3年度	前期比(%)
総取扱金額(売上高)		5,551億8,909万円	5,293億5,686万円	104.88
卸売業務	数量	1,800,599トン	1,842,414トン	97.73
	金額	5,141億4,440万円	5,031億9,970万円	102.18
	数量	1,065,725トン	1,079,103トン	98.76
	金額	3,124億9,434万円	2,991億8,684万円	104.45
	数量	734,874トン	763,311トン	96.27
	金額	2,016億5,006万円	2,040億1,285万円	98.84
兼業業務	金額	410億4,469万円	261億5,716万円	156.92
売上総利益		357億4,776万円	355億8,268万円	100.46
受託販売手数料		251億3,254万円	241億1,917万円	104.20
買付販売利益		86億3,906万円	91億8,945万円	94.01
兼業業務利益		19億7,617万円	22億7,406万円	86.90
売上総利益率		6.44%	6.72%	
販売費及び一般管理費		336億3,458万円	328億5,657万円	102.37
営業利益		21億1,318万円	27億2,611万円	77.52
営業利益率		0.38%	0.51%	
経常利益		26億6,050万円	34億3,749万円	77.40
経常利益率		0.48%	0.65%	

青果物は、前年度と比較し、増収減益となった。

総取扱金額は、取扱数量が減少したものの、販売単価が上昇したため、258億円の増収となった。

売上総利益は、買付販売利益及び兼業業務利益が減少したものの、受託販売手数料が増加したため、2億円の増益となった。

また、販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は6億円の減益、経常利益は8億円の減益となった。

※ 兼業業務売上高には自己買受物品の販売額を含む。

② 財務状況

事項	令和4年度	令和3年度	前期比(%)
総資産	730億4,808万円	720億1,155万円	101.44
負債	165億9,469万円	169億4,661万円	97.92
純資産	564億5,338万円	550億6,494万円	102.52
自己資本比率	77.28%	76.47%	
流動比率	360.02%	356.66%	

財務状況は、投資有価証券の増加等により、総資産が10億円増加した。

自己資本比率は、純資産が利益剰余金の増加等により14億円増加し、負債が買掛金の減少等により4億円減少した結果、0.8ポイント上昇した。

流動比率は、流動資産が増加し、流動負債が減少した結果、3.4ポイント上昇した。

(3)花き

①取扱高及び収益状況

事項		令和4年度	令和3年度	前期比(%)	
総取扱金額(売上高)		873億2,407万円	813億2,986万円	107.37	
卸売業務	金額	840億3,532万円	784億6,535万円	107.10	
	受託物品	金額	793億5,967万円	737億8,708万円	107.55
	買付物品	金額	46億7,565万円	46億7,827万円	99.94
	兼業業務	金額	32億8,875万円	28億6,451万円	114.81
売上総利益		84億7,376万円	79億4,019万円	106.72	
受託販売手数料		75億4,965万円	70億6,361万円	106.88	
買付販売利益		3億1,629万円	2億6,919万円	117.50	
兼業業務利益		6億782万円	6億739万円	100.07	
売上総利益率		9.70%	9.76%		
販売費及び一般管理費		77億6,490万円	73億6,540万円	105.42	
営業利益		7億886万円	5億7,478万円	123.33	
営業利益率		0.81%	0.71%		
経常利益		9億4,106万円	8億2,695万円	113.80	
経常利益率		1.08%	1.02%		

花きは、前年度と比較し、増収増益となった。

総取扱金額は、買付物品の売上高は減少したものの、受託物品及び兼業業務の売上高が増加したため、60億円の増収となった。

売上総利益は、受託販売手数料、買付販売利益及び兼業業務利益がいずれも増加したため、5億円の増益となった。

また、販売費及び一般管理費は増加したものの、営業利益は1億円の増益、経常利益は1億円の増益となった。

②財務状況

事項	令和4年度	令和3年度	前期比(%)
総資産	196億949万円	197億8,473万円	99.11
負債	99億6,393万円	106億7,212万円	93.36
純資産	96億4,556万円	91億1,261万円	105.85
自己資本比率	49.19%	46.06%	
流動比率	182.26%	172.03%	

財務状況は、売掛金の減少等により、総資産は2億円減少した。

自己資本比率は、純資産が利益剰余金の増加等により5億円増加し、負債が長期借入金の減少等により7億円減少した結果、3.1ポイント上昇した。

流動比率は、流動資産の減少率が流動負債の減少率を下回ったため、10.2ポイント上昇した。

(4) 各部門の比較

項目・取扱品目	水産物	青果物	花き	計
総取扱金額(売上高)	5,067億8,950万円	5,551億8,909万円	873億2,407万円	1兆1,493億266万円
売上総利益	248億2,418万円	357億4,776万円	84億7,376万円	690億4,570万円
売上総利益率	4.90%	6.44%	9.70%	6.01%
販売費及び一般管理費	212億8,477万円	336億3,458万円	77億6,490万円	626億8,425万円
営業利益	35億3,941万円	21億1,318万円	7億886万円	63億6,145万円
営業利益率	0.70%	0.38%	0.81%	0.55%
経常利益	45億8,022万円	26億6,050万円	9億4,106万円	81億8,179万円
経常利益率	0.90%	0.48%	1.08%	0.71%

※青果物は主たる取扱品目がつげ物・鳥卵である3社を除く。また、食肉を除く。

総取扱金額(売上高)は、青果物が5,551億円と最も大きい。次いで、水産物が5,067億円、花きが873億円となっている。

売上総利益率は、花きが9.70%、青果物が6.44%、水産物が4.90%、と花きが一番高い。

営業利益率は、花きが0.81%、水産物が0.70%、青果物が0.38%、と花きが一番高い。

経常利益率は全取扱品目において営業外収益が営業外費用を上回っていることから、営業利益率に比して高くなっている。

<参考>

1 営業利益率

営業利益とは、会社が本業から上げる利益のこと。売上高から、原材料費や仕入れ費用、販売費及び一般管理費などの本業に関わる費用を差し引いて求めたものが営業利益である。営業利益率は、企業の収益力を見るための指標であり、売上高のうちどのくらいが営業利益になるのかを見る指標である。

営業利益率＝営業利益／総売上高（受託＋買付＋兼業）×100（%）

2 経常利益率

経常利益とは、営業利益に受取利息や支払利息などの経常的に発生する本業以外の損益を加減して求めたものである。営業利益と同様、企業の収益力を見る指標である。

経常利益率＝経常利益／総売上高（受託＋買付＋兼業）×100（%）

3 取扱品目別販売単価の推移(消費税込み)

4 利益率の推移

単位:円

取扱品目	4年度	3年度	2年度
水産物	1,431	1,173	1,068
青果物	野菜	257	245
	果実	494	481
花き	切花	82	74
	鉢物	684	667

単位:%

取扱品目	水産物		青果物		花き	
	営業	経常	営業	経常	営業	経常
4年度	0.70	0.90	0.38	0.48	0.81	1.08
3年度	0.53	0.78	0.51	0.65	0.71	1.02
2年度	0.20	0.46	0.61	0.80	▲ 0.22	0.17

注1 市場統計情報の部類別平均価格による

2 水産、青果の販売単価は1kgあたり

3 花きの販売単価は市場統計情報の類別取扱実績より、切花は本、鉢物は鉢あたりの単価を算出し参考値として記載している